

# 交流によるまちづくりを推進

## ～国内交流・国際交流～

■問い合わせ先 市民協働推進課 ☎(32)8887

### ■国内交流(36条)

市は、歴史や文化を共有する市町村と交流し、歴史や文化を大切にすまちづくりを推進する。災害に備え、他市町村との相互支援を推進する。

### ■国際交流(37条)

市は、国際交流の文化を大切にし、市民の国際交流活動の支援に努める。市と市民は、国際交流活動に努める。

### 国内交流① 香川県高松市

高松市との交流は、合併前の旧国分寺町で始まりました。きっかけは、平成13年の全国国分寺サミット。全国に2つしかなかった「国分寺町」という同じ町名が縁を結びました。

その後、両町は下野市、高松市として合併しましたが、交流は続き、平成25年には歴史文化交流協定と災害時における相互支援協定を締結しました。

#### ■小学生による交流

両市は小学生を中心とした派遣団による相互交流を続け、親善交流派遣事業は今年で20回目を迎えました。

8月6日から8日にかけて、市内小学生22名と引率5名による



本場の讃岐うどん打ち体験

派遣団27名が高松市を訪問し、讃岐うどん打ち体験や海水浴による高松市小学生との交流を行ったほか、讃岐国分寺跡見学や天平衣装体験、鬼ヶ島探検な

どを通して、讃岐国分寺周辺の歴史風土への理解を深めました。

8月20日から21日にかけては、高松市派遣団26名が本市を訪れました。かんぴょう剥き体験やふくべ絵付け体験、互いの市の紹介の発表により本市団員と交流したほか、国分寺跡などを見学して下野市の魅力にふれました。

今後も派遣団の相互交流によって、両市の絆をさらに深めていきます。



### 国内交流② 岐阜県本巣市

本巣市との交流は、昭和60年、合併前の旧国分寺町が、本巣市(当時は根尾村)から日本三大桜の1つである根尾谷淡墨桜の実生苗20本を譲り受けたことから始まりました。天平の丘公園で現在も9本の淡墨桜が可憐な花を咲かせているほか、平成16年にも淡墨桜を譲り受け、JR小金井駅西口ロータリーのシンボルツリーとなっています。

両市は、この淡墨桜がつないだ縁を大切に、恒久的な友好関係を構築するために、令和4年に友好都市協定ならびに災害時における相互応援協定を締結しました。



#### ■桜を介した文化交流

去る3月24日には、天平の丘公園で開催された天平の桜歌会に本巣市の藤原市長、議長、教育長らを招待し、開花し始めた淡墨桜を愛でながら野点を楽しんでいただきました。

今後は、令和7年4月に開催される本巣市淡墨桜感謝祭に参加予定で、淡墨桜がつないだ縁を大切に、さらに相互交流を深めていきます。



協定締結の様子

#### 市国内交流協会 会員募集

市国内交流協会は、市民を主体とした幅広い分野での国内交流を推進し、相互理解と友情を深め、地域間の友好親善を図ることを目的に活動しています。国内交流事業に興味のある方ならどなたでも会員になれますので、皆さまのご入会をお待ちしています。

#### ■年会費

個人会員	1口1,000円
法人会員	1口3,000円
団体会員	1口5,000円